

.....

# うきたむ考古通信

.....

2020年10月号

■発行者	うきたむ考古の会
事務局	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 内
	〒992-0302 山形県東置賜郡高畠町安久津2117
	電話0238-52-2585 Fax 0238-52-4665

## 館の近況

### 小学校の修学旅行に伴う見学・体験の増加

新型コロナ感染拡大の影響を受け、修学旅行で当館を利用する県内小学校が増加しています。これまでの、小学校の利用は4月から6月にかけて6年生の社会科(歴史)授業での利用がほとんどで、近年は徐々にその数を減らしていました。

今年は、修学旅行で県外へというコースがとりにくいことも影響してか、特に、庄内や最北地域の小学校の予約が相次いでいます。

8月27日には鶴岡市立大泉小学校が、9月3日には鶴岡市立あつみ小学校の6年生が来館しました。大泉小学校は矢馳遺跡や助作遺跡など庄内の古墳時代の遺跡密集地にある学校で周辺の遺跡の調査成果をペーパー1枚に纏めた資料を配布しました。また、あつみ小学校は統合小学校ということで学区内にある県内では類例の少ない押出遺跡と同時代の川内袋遺跡や月ノ木遺跡と同時代の大淵台遺跡、結果的には学区外ということであった鼠ヶ関遺跡の平安時代の生産遺跡の調査成果を纏めたペーパーを配布しました。身近な遺跡には食いつきがいいようでした。

10月1日には酒田市立浜中小学校(赤川新川黒森遺跡)、2日には酒田市立西荒瀬小学校(蛙橋遺跡)、遊佐町立吹浦小学校(小山崎遺跡、吹浦遺跡他)、6日には尾花沢市立福原小学校(毒沢遺跡、名木沢楯跡)、8日には新庄市立升形小学校(上ミ野A遺跡)、酒田市立若浜小学校(古荒新田古墳、亀ヶ崎城跡隣接地)、9日には酒田市立十坂小学校(遺跡なし)、15日は鶴岡市立西郷小学校(西谷地遺跡、西田面遺跡、五百刈遺跡、地ノ本遺跡)、遊佐町立遊佐小学校(懐ノ内F遺跡、宮山坂F遺跡、金俣B遺跡、竜沢山遺跡、神矢田遺跡、袋鈴遺跡、大坪遺跡、宅田遺跡、石田遺跡、仁田田遺跡、小深田遺跡、下長橋遺跡、浮橋遺跡、古屋敷遺跡、大楯遺跡、野沢楯跡)が来館予定です。ワンペーパーの資料作りも大変ですが、当館を利用させていただくことに感謝です。

### 「まほろばの里たかはた」 駅からサイクリング

9月26日(土)に高畠町商工観光課が主催する行事が行われました。当館を利用していたのは全長15kmの「ファミリーコース」への参加者で51人の参加者があり、午前

11時から午後2時30分まで、親子で「勾玉づくり」に挑戦しました。この日のためにあらかじめ、短時間で製作できるように一部加工した材料を準備しました。



受付の様子



勾玉づくりの様子

勾玉づくりが終わってから業者さんの用意した「タピオカドリンク」を味わって当館を後にしていました。

## 「赤ちゃん手形をつくろう」の現況

8月8日から12日の5日間に開催した赤ちゃん手形は1次乾燥を終え、9月5日に焼成施設の「創造の館」搬出しました。今年は、例年の3分の1程度でしたので比較的短時間で済みました。創造の館で2次乾燥の上10月中に焼成される予定です。11月1日から参加者のお渡しできる見込みです。

### 展覧会の様子

## 👁 第28回企画展 「水木田遺跡と縄文時代

## 中期前半の山形ー」

第28回企画展「水木田遺跡と縄文時代中期前半の山形」は9月12日に開催しました。重要文化財指定後に国庫補助を受けて行われていた保存修理事業が終了した土器22点を中心に、今回の展示では縄文時代中期初頭から中期前半の県内と秋田県の出土品合わせて13遺跡、490点を展示しています。

第1章「土器」は78点を、第2章は「土偶・土製品・石製品・石器」とし5台の平台に412点の資料を展示しています。



エントランス

中期初頭・前葉の土器

中期前葉後半の土器①



中期前葉後半の土器②



中期前葉後半の土器③



中期前葉後半の土器□



中期前葉後半の土器□



中期前葉後半の土器□



中期前葉後半の土器□



中期前葉後半の土器□



中期前葉後半の土器□



中期中葉前半の土器①



中期中葉前半の土器□



中期前半の土偶①



中期前半の土偶□、土製品①



中期前半の土製品□石製品



中期前半(水木田遺跡)の石器



中期前半の鼓形石棒

## 企画展示室の様子

## 令和2年度 第22期考古学セミナー

### 開催要項

#### 1. 趣 旨

企画展に関連したテーマでセミナーを行うことにより、企画展の内容への理解や展示見学への意欲を高める。

また、重要文化財水木田遺跡出土品をはじめとする山形県内出土の縄文時代中期前半の出土資料から、当時の暮らしぶりや埋蔵文化財への理解を深める契機とする。

2. 主 催 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館  
うきたむ風土記の丘考古資料館自主事業委員会
3. 期 日 令和2年9月27日・10月11日・10月18日（日）
4. 会 場 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 研修室
5. テ ー マ 『水木田遺跡と縄文時代中期前半の山形』

#### 6. 講義日および講師

〈第1回〉9月27日（日）13：30～16：00——終了しました

- ・「重要文化財 水木田遺跡出土品について」

阿部 明彦 氏（山形考古学会副会長）

- ・「庄内地域の縄文時代中期前半について」

須賀井 新人 氏（(公財)山形県埋蔵文化財センター）

〈第2回〉10月11日（日）13：30～16：00

- ・「最上地域の縄文時代中期前半について」

水戸部 秀樹 氏（(公財)山形県埋蔵文化財センター）

- ・「村山地域の縄文時代中期前半について」

渋谷 孝雄（うきたむ風土記の丘考古資料館館長）

〈第3回〉10月18日（日）13：30～16：00

- ・「東置賜地域の縄文時代中期前半について」

菊地 政信 氏（日本考古学協会会員）

- ・「西置賜地域の縄文時代中期前半について」

岩崎 義信 氏（長井市教育委員会）

7. 受講料 全3回 1,500円（1回毎は600円）

8. 対 象 各日 一般20名程度

9. 申し込み 事前の申し込み(各回とも前日まで)

※新型コロナウイルス感染対策のため、完全予約制。受講者は入館時に手指を消毒していただき、検温をさせていただきます、37.5度以上の方は入室をお断りさせていただきます。また、マスクを着用していただきますので、ご承知置き下さい。

なお、2回目、3回目の参加予約は14名となっていますので、まだ、余裕があります。

## ♥秋の遺跡めぐり

別紙チラシのとおり、10月17日(土)に宮城県東松島市の遺跡と展示施設をめぐります。なお、今回の遺跡めぐりは、感染予防のため、参加人数定数を従来の3分の2以下の15名となりますのでお早めにお申し込み下さい。

## 各種体験講座

### ♥勾玉・弓矢をつくろう、ガラス玉をつくろう、コースターをつくろう、古代風ブレスレットをつくろう

11月3日(火)文化の日に「勾玉をつくろう」と「弓矢をつくろう」の体験講座を開催します。7月と同様新型コロナウイルス感染防止の観点から完全予約制とします。

「勾玉をつくろう」は午前1回、午後1回で各回20名の先着順で予約を受け付けることとします。

「弓矢をつくろう」は一つの時間帯3組に限定して、午前2回、午後2回に分け、合わせて12組の完全予約制とし、かつ保護者同伴としますのでご了解下さい。

「石器をつくろう」は対面方式の指導が欠かせないため「密接」を避けきれないということで、今回も開催しないこととしました。

11月28日(土)の「ガラス玉をつくろう」1～3部の時間帯で各5組を受け付けます。この方式は従来と変更がありません。

12月5日(土)の「コースターをつくろう」、「古代風ブレスレットをつくろう」は午前と午後の2回、各5名の参加を受け付けます。

## 📌企画展記念講演会

### 「山形県の縄文時代中期前半の文化動態」

講師 多賀城市教育委員会 菅原 哲文氏

#### 開催要項

#### 1. 趣 旨

第28回企画展「水木田遺跡と縄文時代中期前半の山形」を記念し、講演会を開催する。

縄文時代中期を専門に研究されている先生を講師にお迎えし、水木田遺跡が栄えていた頃の山形県内で検出された遺構や、出土品がどのような特徴を持っているのか、往時の県内の様子についてのご講演をいただくことで、本企画展のメインである水木田遺跡を中心とした山形県内の縄文時代中期前半について理解を深めていただくと共に、あわせて考古学への関心がより高まることを狙いとする。

2. 主 催 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
3. 期 日 令和2年11月15日(日) 13:30～15:30
4. 会 場 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 研修室
5. 演 題 「山形県の縄文時代中期前半の文化動態」
6. 講 師 多賀城市教育委員会 菅原 哲文氏
7. 参加費 500円
8. 対 象 一般24名程度(新型コロナウイルス感染予防のため、机1脚に1人とします。)
9. 申し込み 11月14日(土)まで

# 東北情報館



## 企画展 『水木田遺跡と縄文時代中期前半の山形』

入館料 一般／200円 大学生／100円 高校生以下／無料

9月12日～12月6日 うきたむ風土記の丘考古資料館 TEL: 0238-52-2585



## 特別展 『米沢城—上杉氏の居城—』

入館料 一般／620円 高校生・大学生／420円 小・中学生／270円

9月19日～11月23日 米沢市上杉博物館 TEL: 0238-26-8001



## 『ようこそ古墳時代へ』

入館料／無料

9月26日～12月13日 まほろん TEL: 0248-21-0700



## 『救出された文化財』

入館料 一般／210円 小・中・高生／100円

10月3日～1月25日 伊達市保原歴史文化資料館 TEL: 024-575-1615



## 秋季企画展 『越後騒乱ノコト—発掘された白川荘—』

入館料／無料

9月4日～12月13日 新潟県埋蔵文化財センター TEL: 0250-25-3981



新館オープン記念秋季特別展

## 『縄文の遺産—雪降る縄文と星降る縄文の競演—』

入館料 一般／1000円 中学生以下／無料

9月26日～11月8日 十日町市博物館 TEL: 025-757-5531